

GS（グローバルスタディ）（第1学年）学習案内

第1学年 GS 学習計画

期	月	学習内容	期	月	学習内容	期	月	学習内容
1 学 期	4	・ 小学校で学んだ表現 (like/can/want to/ when, whereの疑問文など)	2 学 期	8	・ 三人称・単数・現在 ・ which, whose の疑問文	3 学 期	1	・ 一般動詞の過去形 (過去形の意味や働き)
	5	・ be動詞 (肯定・否定・疑問)		9	・ 代名詞 (this, him, her などの 代名詞、why の疑問文、 because～の意味)		2	・ 発表用のメモを書こう
	6	・ 一般動詞 (肯定・否定・疑問)		10	・ スピーチ		3	・ インタビューを聞こう
	7	・ 複数形 ・ 命令文 ・ can (肯定・否定・疑問)		11	・ There is [are]			・ be 動詞の過去形
		・ 発表上手になろう		12	・ 聞き上手になろう			・ 過去進行形 (be 動詞の過去形や過去 進行形の意味や働き)
					・ 現在進行形			・ これまでの復習 ・ 手紙で使う表現

評価の観点

GS では

3つの観点

を評価します！

知識・技能

言語材料と言語活動を効果的に関連付け実際のコミュニケーション活動において活用できる技能を身につけているか。

思考・判断・表現

日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして互いに事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合っているか。

主体的に学習に取り組む態度

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。

★評価の方法

- 授業準備 → すべての基本は授業です！授業への準備（心構え）が大切です。
持ち物の準備、チャイム着席、家庭学習（予習・復習）ができているか。
- 授業態度 → 英語は言語です。間違いを恐れず、積極的に挙手して発表したり、はっきりした声で質問したり答えたりしましょう。先生の説明や英文を聞くときは集中しましょう。
- 表 現 → 習った英語を使って、自分の考えを表現しましょう。（話す、書く）
ことば以外にも、ジェスチャーや表情など、伝え方も工夫しましょう。
- 提 出 物 → ワークシート、ノート、ファイル、ワークなどを提出します。